

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち	評価担当	局名	都市整備局
	政策	快適で人にやさしい都市交通の形成		課(室)名	都市計画課
	施策	自転車の利用環境の向上		電話番号	087-839-2455
	基本事業	自転車利用の更なる促進		事業実施主体	市
	事務事業	駐輪場整備事業		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	自転車等の利用者の利便を図るとともに、放置自転車を減少させるため、自転車等駐車を整備する。
-------	---

29年度概要	民間駐輪場補助事業（継続7件333台） ことでん林道駐輪場整備（20台）	
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型

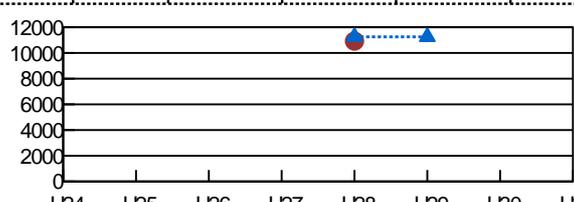
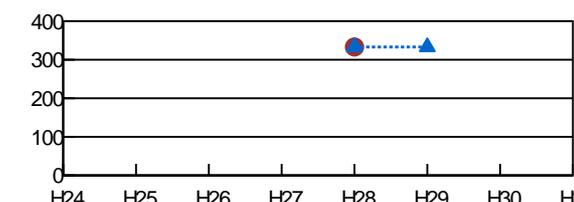
【事業の目的】

対象（何を）	整備が必要な駅及び商店街
意図（どのような状態にしたいか）	市内の放置自転車を減少させる。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
新規駐輪場整備台数	台			15	20	10
民間駐輪場への補助金交付件数	件			7	7	8

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
	鉄道駅周辺公共駐輪場の収容台数	台	目標値			11,252	11,252	11,252
			実績値			10,917		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 目標台数を達成するため、鉄道事業者の協力も得ながら、今後とも駐輪場の整備に努めていきたい。 							(達成度) 97.0%
	(目標達成度) 33点							
	補助駐輪場の収容台数	台	目標値			333	333	380
			実績値			333		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 継続した商店街の駐輪場を確保できており、概ね目標を達成できている。 							(達成度) 100.0%
	(目標達成度) 35点							

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度（決算）	平成 27年度（決算）	平成 28年度（決算）	平成 29年度（予算）
トータルコスト	[円]	10,737	71,745	10,772	11,058
（事業費）	[円]	8,523	69,442	8,181	8,467
（職員人件費）	[円]	2,214	2,303	2,591	2,591

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

商店街の駐輪場の補助を行うとともに、ことでん房前駅前駐輪場の整備を行った。また、駐輪場が不足している駅の駐輪場整備が課題である。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

駐輪場内の放置自転車対策や駐輪場利用者のマナー向上の啓発など、ソフト施策を進める。